

■■ ホームページ作成 ■■

(前準備)

1. ftpソフトのインストール

ftpとは、file transfer protocol の頭文字であり、パソコンとサーバ間でのファイル転送の手順を定めるものです。この手順に従いファイル転送を行うソフトウェアをftpソフトウェアと言います。ftpソフトウェアは、サーバ側で動くftpサーバとクライアント(PC)側で動くftpクライアントからなります。本学の情報処理センターではftpサーバが既に動いているため、PCにftpクライアントをインストールすることにより、情報処理センターのサーバとの間でファイル転送を行うことができます。ftpクライアントは、作成したホームページファイルをWWWサーバが動く情報処理センターに転送するために使います。

ftpクライアントとしてはフリーソフトのffftpを利用します。インストールの仕方や使い方は、「情報処理センター利用者マニュアル」2007年(前期)ネットワーク活用編 第5章“FFFTPの利用方法”(p.137)を参照して下さい。

(ホームページを作成)

2. index.htmlの作成

ホームページはhtmlと呼ばれる言語で記述されます。htmlとは、hyper text markup language の頭文字です。index.htmlはhtmlで記述されたテキスト形式のファイルであり、ホームページのトップページとなります。htmlに関する情報はホームページ「とほほのWWW入門」(<http://www.tohoho-web.com/>)が大変に役に立ちます。htmlを含めホームページを作成するための様々な情報が載っています。

(学内公開)

3. WWWサーバへファイルを転送

この場所へindex.htmlを置きます。

ftpサーバ：ipcs.ws.ipc.fit.ac.jp

フォルダ：~username/WWW/

WWWブラウザのアドレスバーに

<http://www.ipc.fit.ac.jp/~username/>

と打ち込むことでホームページを閲覧できます。

※学外へ公開したい場合は申請が必要です。詳しくは<http://bene.fit.jp/web/>を参照してください。